



天平祭

Vol.215

2014.10.31 発行

発行/奈良教育大学学生委員会
〒630-8528 奈良市高畑町
奈良教育大学学生支援課内
TEL. 0742-27-9130
FAX. 0742-27-9146
E-mail: service@nara-edu.ac.jp
題字/奈良教育大学教授 福光 佐今

第65回 輝薨祭

10/31(金)~11/2(日)

テーマ
「やるならきょう!今シカない!」

やるならきょう!
今シカない!

第65回 輝薨祭

第65回奈良教育大学 輝薨祭
開催時間 9:00~19:00
※31日(金)は13:00から
＜主なイベント＞
10月31日(金) スポーツフェスタ
11月1日(土) Let's go お菓子ランド
お化け屋敷
11月2日(日) 子どもフェスティバル
国際三輪車レース
MEGの似顔絵書き
一個屋敷

〒630-8528
奈良県奈良市高畑町 奈良教育大学
学生会館 2F 大学祭実行委員会事務局
TEL 0742-27-9276
MAIL kibosai@nara-edu.ac.jp
WEB http://kibosai.wix.com
nakyo kibosai

10/31(金)
~11/2(日)

ACCESS
近鉄・JR奈良駅より南西へ徒歩15分
最寄りバス停留所は学生会館前

＜テーマについて＞

奈良教育大学を略した「奈良教」という言葉と、奈良を象徴する「シカ」という言葉を組み込むことができないかな、と考えて、このようなテーマにしました。大学時代という短い時間の中で、大学祭は一大イベントです。模擬店や舞台発表などを仲間とともに頑張ること。そして思いきり楽しむこと。そんな青春を感じるには大学祭の今しかないという意味を込め、「やるなら今日」と「今しかない」という言葉を選びました。また、勢いを立たせるため「!」を使用しました。

この第65回輝薨祭が皆さんにとって、‘今しかない’特別な思い出になればと思います。

国語教育専修 3年生 大濱英里子

大学祭実行委員組織紹介

5つの局に分かれ、それぞれが連携しあいながら、大学祭の成功のため日々活動しています。

総括局

3年生だけで構成され、他局を含めた委員会全体を統括する局です。

企画局

大学祭中に行うイベントを一から考えたり、イベント本番中に司会進行をしたりする局です。

子どもフェスティバル局

大学祭中に子どもを対象とした劇やイベントブースを企画・進行する局です。

事務局

来場者の方が気持ちよく過ごしていただくためにリサイクル活動や清掃活動などの取り組みを行う局です。

情報宣伝局

来場者に配布するパンフレットのデザイン制作や学内全体の装飾を行う局です。

注目 イベント

フリーマーケット 11/1(土) 11:00~17:00 グラウンド前広場(雨天時:11:00~16:00 学生食堂ホール)
子どもフェスティバル(ブースイベントと劇発表) 11/2(日) 10:00~14:00 体育館
第19回国際三輪車レース 11/2(日) 15:00~17:00 体育館

※そのほかにも、構内各所で多数イベントを開催します。また、期間を通して展示発表や模擬店も実施されますので、ゆっくりお楽しみください。

第52回近畿地区国立大学体育大会 準硬式野球部 優勝おめでとう!!

8月18～21日に京都府立山城総合運動公園(太陽が丘)野球場で開催された
第52回近畿地区国立大学体育大会(軟式野球競技)において、本学準硬式野球部が初優勝を果たしました!



こんにちは。準硬式野球部主将3回生の中島です。私たちは3回生12名、2回生9名、1回生7名の計28名で週3回活動しています。

先日行われました近畿地区国立大学体育大会において、新チーム発足時からの目標であった優勝を勝ち取ることができました。リードを許した場面や今までに経験したことのない延長戦に突入するなど非常に厳しい試合もありましたが、勝つことができたのはチームが一つにまとまった結果だと思います。もちろん、私たちの力だけでは優勝をすることはできません。試合前日にグラウンド整備をいただいたり、私たちが活動しやすい環境を整えていただいた本谷さんをはじめ、試合当日に様々な道具を貸していただいた大学関係者の方々、OBの方々など数多くの支援があったからこそだと思います。本当にありがとうございました。

これからの当面の目標として、私たちが所属する西都リーグの優勝、さらには全国大会出場を掲げて活動していきたいと思います。もちろん、部活動だけではなく、学生の本分である学業も疎かにせず、奈良教育大学の一学生として自覚を持ち、日々精進していきたいと思っています。

これからも応援の程、よろしくお願いいたします。

(準硬式野球部主将 3回生 中島雄飛)



※第52回近畿地区国立大学体育大会では、ほかにも、

弓道部女子が団体戦準優勝、硬式野球部と女子ハンドボール部が第3位と健闘しました。おめでとうございます。

このコーナーは、地元を離れ

奈良で生活している学生さんたちに、奈良に来てみての感想や、ふるさとの自慢話を紹介してもらおうというものです。

今回は、3回生の大濱英里子さんに答えていただきました。

広島県 安芸高田市

大濱英里子
国語教育専修
3回生

インタビュー内容

- ① 奈良のすきなところ
- ② 奈良に来て驚いたこと（地元にはないもの・こと）
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できるところ
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの特産品・名物料理

① 奈良は歴史的な建造物にあふれた土地で、ほかにはない落ち着きがあるところが好きです。奈良には有名な和歌に詠まれた天の香久山、竜田川、吉野の山などもあり、ここであの歌が詠まれたのか…と感じられるのも素敵ですね。京都や大阪へのアクセスもしやすく、都会の喧騒もなく、とても住みやすいところの魅力だと思います。

② 奈良に来て驚いたことは、やはり鹿の多さでしょうか。人と鹿が当たり前に共存していることに驚きました。私の出身地である安芸高田市も緑にあふれた田舎なので、野生の鹿を見ることもありましたが、奈良のように街中で見かけることは稀でした。奈良教育大学の構内にもたくさん鹿がいて、いつ見ても可愛いその姿に日々癒されています。

③ 私のふるさととは広島県北部に位置する安芸高田市です。人口約3万人の小さな市ですが、豊かな自然と温かい人々が魅力的な穏やかな所です。毛利元就ゆかりの地で、サンフレッチェ広島の本拠地があります（サンフレッチェという名前は元就の「三矢の訓」からきています）。自生できる南限とされる「かたくり」などの花の名所や温泉などもあり、都会にはないゆったりとした時間を味わうことができます。

④ 安芸高田市には神楽（かぐら）という伝統芸能があります。神楽とは太鼓や笛などのお囃子と一緒に、華やかな衣装や表情豊かなお面をつけた人たちが、神話などの物語を題材にして舞うものです。その語源には諸説ありますが、まさに文字通り「神様を楽しませる」ことが本来の目的であり、その土地の氏神様に奉納される神事として執り行われてきました。演目のストーリーの面白さはもちろん、美しい舞姿や心躍るお囃子の音も楽しむことができます。秋冬に甘酒を飲みながら神楽を見るのは最高ですよ。

⑤ 安芸高田市のおすすめスポットは、神楽門前湯治村です。神楽門前湯治村は、天然温泉と、格子づくりの旅籠屋や湯治宿、田舎料理屋、茶店などがあり、昔懐かしい町並みの家族みんなで楽しめる施設です。かむくら座や神楽ドームという神楽を見るための施設もあり、ここでは週末に市内22神楽団による神楽公演が行われています。

⑥ 安芸高田市の特産品は梨、りんご、竹炭、豆腐などがあります。また、えびす茶というお茶もあります。これははぶ草が原料のお茶で、カフェイン・タンニンがほとんど含まれておらず、体の弱い方等に良いとされている健康茶です。私も小さいころからよく飲んでいたふるさとの味です。

【方言】

- 【たいぎい】…めんどくさい
- 【たう】…（手などが）とどく
- 【びっしやこ】…ずぶ濡れの状態
- 【あずる】…苦戦する
- 【たちまち】…とりあえず
- 【～しんさい、やりんさい】…しなさい、やりなさい

1. かたくり自生地

2. 神楽門前湯治村

3. 神楽の公演



3回生のみなさんは教育実習が終わり、採用試験に向けての準備を本格的に始める時期となりました。今年度より、就職相談室(キャリアサロン)の相談員の先生も2名となり、今まで以上に強力なサポート体制が整っています。ぜひ早い段階から積極的に利用してください。